ヌエバでチャンピオンを目指せ!!

国際ハンドボール連盟公認球

日本リーグ唯一の公式試合球

全日本大学選手権（インカレ）
唯一の公式試合球

日本ハンドボール協会検定球

本大会試合球

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H300WRB　ヌエバ

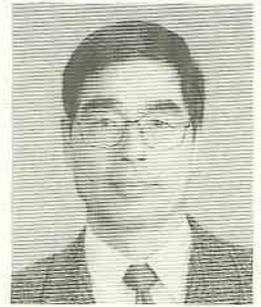
●手縫い●天然皮革●3号球●32枚パネル●白×赤×青×黒

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H200WRB　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●2号球●32枚パネル●白×赤×青×黒

molten®
株式会社モルテン
東京本社　〒130-0003 東京都墨田区横川5丁目5-7
大阪・名古屋・福岡・広島・四国・仙台・札幌・リノU.S.A.・デュッセルドルフG

普及と強化の原点であるジュニアの育成を

（財）日本ハンドボール協会専務理事　大西武三

長きにわたって日本のハンドボール界を支えてくださいました米倉会長の勇退の後、渡邊新会長を戴き新年度が始まりました。私はスポーツ界の変革期に専務理事に再任されましたが、その責任の重さに身が引き締まるとともに、この難局を乗り越えなければならないと気持ちを新たにしている次第です。

いよいよ今年９月にはアテネオリンピック予選が神戸で始まります。女子はモントリオール、男子はソウル以来のオリンピック出場の悲願をかけた闘いが始まります。代表チームはこれにかけてここ数年激しいトレーニングや遠征を行っております。何としても代表権を得るべく最善を尽くしていきます。ハンドボール関係者のみならず多くの方々の応援をよろしく御願い申し上げます。

３年前よりプロジェクト21―構造改革―に取り組んでおりますが、これは、「今」と「将来」を見据えての改革プロジェクトであります。このプロジェクトの成功のためには、日本協会の諸事業を見直して軌道に乗せるだけでなく、それぞれが関連し合いながら、一体のものとしてハンドボールの発展に繋げていかなければなりません。

その改革のひとつに、地域での小学生からマスターまでのチームの立ち上げがあります。まず、3000チームの小学生チームの設立を目標とするものです。この実現のためには、ハンドボールの関係者が一体となってやっていかなければなりません。3000チームを作ることは並大抵なことではありませんが、それを実現すればハンドボールは、将来的に発展の基礎を築けると思います。子供はいろいろなスポーツを経験して、自分にあった種目を選択し将来につなげていきます。小学校５～６年の所謂ゴールデンエージ期には、そのスポーツが自分に向いているかどうかわかります。出来るだけ多くの子供にハンドボールの楽しさを経験してもらえば続ける子供は多くなるし、将来のナショナルチームを背負う子供もでてくるでしょう。日本のハンドボールは、主に学校に所属するチームによって支えられています。子供のハンドボールチームを育成するには様々な方法が考えられますが、その一つとして学校関係の指導者に是非ともやっていただきたいものがあります。それは学校という枠あるいは自分のチームだけという枠を外し、一週間に一度でいいから、地域の子供にハンドボールコートを開放するなど、面倒を見てもらいたいのです。チームの創設には、場所や指導者等が必要ですが、新たにその環境を作りだすことは大変に困難なことです。自分のチームを中心として地域の子供たちを仲間に携えたチームへと脱皮していただきたいのです。今までも熱心な指導者によってそのような試みは各地でありますが、このような活動の輪を大きくしていきたいものです。日本リーグのチームもそのことに賛同していただいています。皆でハンドボールの稚魚を育て、放流していこうではありませんか。必ず大きくなって自分のもとに帰ってくる魚もいるはずです。幸いなことに、ハンドボールというスポーツは子供の成長に素晴らしい特性をもっております。自信をもって子供に勧められる競技です。皆で夢のあるハンドボール界を作っていこうではありませんか。

故高円宮殿下を偲んで

（第26回日本ハンドボールリーグ・プレーオフ大会にて）

高円宮憲仁親王殿下は平成14年11月21日、47才という若さで薨去されました。

昨年３月の第26回日本ハンドボールリーグプレーオフ大会には、久子妃殿下並びに絢子女王殿下と共にご臨席を賜り、男女の決勝戦をご覧いただきました。

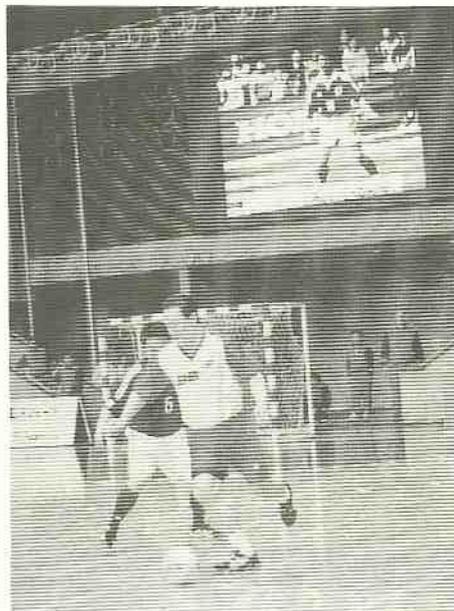
またエキジビションで実施いたしましたフットサルの試合では、自らコートに立たれ、プレーをしていただきました。当日のお姿が今でも目に浮かびます。

悲報に接した私共の悲しみは余りにも大きく、容易に克服できませんが、残された私共がそれぞれの立場で精一杯の努力をし、スポーツ界の盛り上げを図って行くことが、スポーツを心より愛された殿下へのご恩返しになると考えております。

ハンドボール関係者一同、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

財団法人日本ハンドボール協会　　会　長　渡邊　佳英
日本ハンドボールリーグ機構　　　会　長　市原　則之

高円宮殿下を偲び、フットサル競技が行われる

プレーオフ男子決勝を前に故高円宮殿下を偲び、フットサル競技が行われました。フットサルはハンドボールと同じコートで行われ、昨年は殿下自身がコート上でプレーされました。サッカー協会からは元日本代表北沢選手を含むチームが参加され、迎えるハンドボール界からは往年のナショナルプレーヤー（名簿右表）が顔をそろえました。白熱した競技に会場からは多くの声援が送られました。

高円宮追悼フットサルのメンバー
ハンドボールチーム

大畑孝広
（ロサンゼルスオリンピック代表、本田技研鈴鹿）
山本伸二
（ロサンゼルスオリンピック代表、湧永製薬）
志賀良弘
（ロサンゼルスオリンピック代表、日立ホーム・アンドソリューション）
玉村健次
（ソウルオリンピック代表、湧永製薬）
立木浩二
（ソウルオリンピック代表、本田技研鈴鹿）
堀田敬章
（アイスランド世界選手権代表、北國銀行）
※五島宏隆（HC東京）
※木村祐介（HC東京）
※近藤恒俊（大崎電気）
※豊田賢治（大崎電気）
（※印は、現役日本リーグ選手）

第27回日本ハンドボールリーグ
栄冠は男子ホンダ、女子広島メイプルレッズ

第27回日本ハンドボールプレーオフを終えて
やはり壮絶な戦い！　見えたアテネ!!

日本ハンドボールリーグ委員会　委員長　川　上　憲　太

第27回日本ハンドボールリーグも３月21日、22日、23日に東京駒沢体育館でプレーオフが開催され、レギュラーシーズンの戦績とは裏腹にまさに壮絶な死闘が繰り広げられ、男子はホンダ、女子は広島メイプルレッズに栄冠が輝きました。まずもって、１年間を通じて日本リーグを応援してくださった熱心なハンドボールファンの皆様に厚くお礼申し上げます。

開催に当たり各都道府県の協会並びに関係者の皆様、誠にありがとうございました。お陰様で素晴らしいプレーオフで第27回大会を終了することができました。

そして何よりも日頃の切磋琢磨の成果を充分に発揮し、大会を盛り上げてくださいました選手並びにチーム関係者の皆様、ありがとうございました。

第28回大会もより一層素晴らしい大会になることを確信いたしました。森喜朗前総理をはじめ、㈶日本体育協会・安西孝之会長ご夫妻、アテネオリンピック野球日本代表監督・長嶋茂雄氏も応援に駆けつけてくださいまして、大会に花を添えていただきました。また、長嶋氏にはアテネオリンピックを目ざす男子ナショナルメンバーを激励していただきました。レギュラーシーズンで３回戦総当りを進めてきた中で、今回のプレーオフで日本人選手の活躍が非常に目立ちました。強化の目的で強行スケジュールをこなしてきましたが、何かアテネがはっきり見えてきた感じがいたしました。

日本リーグもまたまだ課題が山積みですが、第28回大会に向け頑張っていきますので、皆様どうぞ宜しくお願いします。ありがとうございました。

■プレーオフ戦評

【男　子】

◆準決勝

湧　永　製　薬 26 （9－9／17－12） 21 大　同　特　殊　鋼

男子準決勝は開始早々、松林の速攻などで３連取した大同特殊鋼が、ＧＫ荻田の連続７mTシャットアウトもあり序盤の主導権を握った。しかし、17分８－４と大同リードの場面でタイムアウトをとった湧永製薬が攻勢に転じ、小沢らの活躍とＧＫ坪根の好セーブもあって大同特殊鋼を12分間１得点に押さえて９－９の同点で前半終了、この勢いを後半に持ち込んだ湧永製薬は、立ち上がりの５連取で優位に立ち、その後も集中力を切らさぬハイテンポな戦いぶりで大同特殊鋼の追撃を振り切り、王者ホンダが待ち受ける決勝戦へと駒を進めた。

◆決　勝

ホ　ン　ダ 35 （16－15／13－14／(延長)／2－3／4－2） 34 湧　永　製　薬

男子決勝は、試合開始から得点の応酬となり、また要所で両ＧＫの好セーブもあり、引き締まった展開となった。

湧永・下川の先制ゴールで試合がスタート、２分過ぎからホンダが茅場のミドルなどで４連勝すれば、湧永製薬も山口らの３連取で９分４－４と追いつき、その後も両チームの激しいせめぎ合いが続き、結局前半は16－15でホンダが１点リードで折り返した。後半に入っても、ホンダ・広政、湧永・小沢のサイドシュートなどで一歩も譲らないシーソーゲームを展開。残り１分29－29の同点からホンダのマイボールで勝負を決めるかと思われたシュートを、湧永製薬も必死の全員DFでしのぎ、勝負の行方は延長に持ち込まれた。

延長前半、ホンダ・ストックラン、湧永・シグルドソンの打ち合いとなり、32－31と湧永1点リードで折り返すが、Ｖ５を狙うホンダはレギュラーシーズン21連勝の底力を発揮、クリチェンコの７mT、広政の速攻で２分29秒に34－33と逆転に成功。湧永製薬も森山の好打で同点に追いついたものの、ホンダは３分51秒に谷口が勝ち越しのサイドシュートを決め、このあと湧永必死の反撃を負傷退場の四方に代わって後半途中出場したＧＫ吉井の好守でしのぎ、歓喜のフィナーレへとなだれこんだ。

【女　子】

◆準決勝

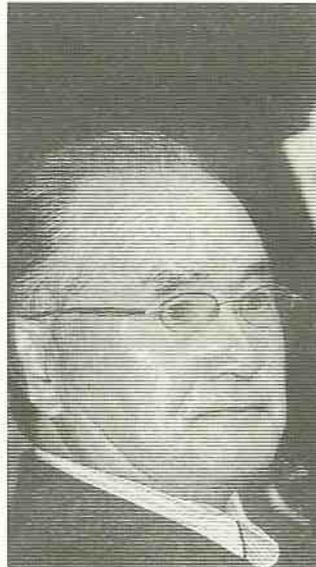
北　国　銀　行 20 （11－11／9－6） 17 シャトレーゼ

女子準決勝は橋本のサイドシュートで先制したシャトレーゼが、その後も着実に加点して５分には４－１と先行、17分過ぎには10－６と優位をキープして好調に試合を進めた。しかし、このあと両チームＧＫの好セーブもあり７分間無得点が続き、ここでスパートをかけたのが北国銀行。村上らの４連取を含む猛攻で11－11と同点に追いついて前半を折り返した。後半に入り、10分過ぎまでは一進一退の攻防が続いたが、中村の得点などで引き

プレーオフ フォトギャラリー

第27回日本リーグプレーオフの会場には、各界から大勢のゲストが来場し、熱戦を十分に堪能されました。

前列左より：市原則之・日本リーグ機構会長、米谷半平・北國銀行オーナー、森喜朗・前内閣総理大臣、安西孝之・日本体育協会会長、安西夫人、市原夫人、後列左端：大西武三・日本ハンドボール協会専務理事

左より、長沼健（日本体育協会副会長）、渡邉佳英（日本ハンドボール協会会長）、長嶋茂雄（アテネオリンピック全日本野球チーム監督）、市原則之（日本リーグ機構会長）、福田富昭（日本レスリング協会会長）、森田淳悟（日本バレーボール協会常務理事）

真剣な眼差しの長嶋茂雄監督
（アテネオリンピック野球日本代表監督）

フットサルに参加してくれたゲストの北澤選手
（元東京ヴェルディ1969）

離しにかかった北国銀行に対し、シャトレーゼも意地を見せて応戦するが、再三の決定的チャンスを北国・GK田中の好守に阻まれ、結局20－17で北国銀行に軍配が上がった。

◆決　勝

広島メイプルレッズ　28　（15－10 / 13－13）　23　北　国　銀　行

女子決勝は広島メイプルレッズが独壇場の強さを見せつけた。試合開始から10分までは５－５と互角のすべり出し。このあと２点先行された北国銀行が小松のナイスカットからの速攻などで再び同点とし、リズムをつかんだかに見えた場面で、広島メイプルレッズはすかさず作戦タイム。その後は呉の好アシストを受けた青戸のポストシュートなどで５連続得点を決め、前半15－10と５点リードで折り返した。

勝負所でグイと抜け出す、にくいばかりの試合運び。後半に入っても広島メイプルレッズの攻撃が続き、林のランニングシュートや呉のステップシュート、岩本のスピード速攻など鮮やかなシュートが次々と決まり、後半14分24－11と大量リードを奪って勝利を不動のものに。北国銀行も15分過ぎから中村のステップシュート、浜田、小松の速攻などで24分20－26と差を詰めたが、女王の固いDFは最後まで衰えず、28－23で５年連続の栄冠を飾った。

■個人表彰

【男子１部】

最優秀監督賞　橋　本　行　弘（ホンダ・②）
最高殊勲選手賞　広　政　宜　孝（ホンダ・初）
殊勲選手賞　D・シグルドソン（湧永製薬・初）
得　点　王　朴　　性　立（大同特殊鋼・②）142点
フィールド得点賞　朴　　性　立（大同特殊鋼・初）105点
シュート率賞　松　林　克　明（大同特殊鋼・初）0.672
7mスロー得点賞　森　本　彰　宏（大崎電気・初）47点
7mスロー阻止賞　吉　田　耕　平（ホンダ熊本・初）25本
最優秀選手賞　朴　　性　立（大同特殊鋼・初）
最優秀新人賞　該当者なし
ベストセブン賞
GK・坪根敏宏（湧永製薬・③）／CP・松林克明（大同特殊鋼・初）／池辺健二（ホンダ・初）／広政宜孝（ホンダ・②）／S・クリチェンコ（ホンダ・初）／朴　性立（大同特殊鋼・③）／S・ストックラン（ホンダ・⑤）
ベストディフェンダー賞　羽　賀　太　一（ホンダ・②）
フェアプレー賞　湧　永　製　薬（165点／21試合）

【女　子】

最優秀監督賞　林　　五　卿（広島メイプルレッズ・⑥）
最高殊勲選手賞　呉　　成　玉（広島メイプルレッズ・③）

セレモニーの役員達

フットサル・ハンドボールチーム

男子優勝のホンダチーム

女子決勝：広島メイプルレッズと北国銀行の試合から

殊勲選手賞　田中　麻美（北国銀行・初）
得点王　呉　成玉（広島メイプルレッズ・③）118点
フィールド得点賞　呉　成玉（広島メイプルレッズ・④）115点
シュート率賞　小野澤　香理（北国銀行・初）0.670
7mスロー得点賞　村上　麻美（北国銀行・初）44点
7mスロー阻止賞　飛田　季実子（ソニーセミコンダクタ・初）20本
最優秀選手賞　呉　成玉（広島メイプルレッズ・④）
最優秀新人賞　小野澤　香理（北国銀行）
ベストセブン賞
GK・田中麻美（北国銀行・②）／CP・橋本寛子（シャトレーゼ・初）／藤浦美絵（シャトレーゼ・③）／佐久川ひとみ（オムロン・②）／田中美音子（ソニーセミコンダクタ・⑥）／村上麻美（北国銀行・初）／呉　成玉（広島メイプルレッズ・⑤）
ベストディフェンダー賞　呉　成玉（広島メイプルレッズ・②）
フェアプレー賞　シャトレーゼ（96点／15試合）
広島メイプルレッズ（96点／15試合）

【男子２部】

最多得点賞　神田　友和（北陸電力・②）111点
フィールド得点賞　神田　友和（北陸電力・②）111点
シュート率賞　田中　勝弘（トヤマ自動車・初）0.693
7mスロー得点賞　保科　秀和（トクヤマ・初）21点
7mスロー阻止賞　福田　竜介（大阪ガス・初）11本
ベストディフェンダー賞　該当者なし
最優秀新人賞　杉山　卓也
フェアプレー賞　大阪ガス（84点／15試合）
ベストセブン賞
GK・安藤功規（北陸電力・初）／CP・北村暢啓（北陸電力・初）／神田友和（北陸電力・②）／田中勝弘（トヨタ自動車・初）／呉　相民（インテックス21・②）／保科秀和（トクヤマ・④）／佐久間俊輔（インテックス21・初）

最優秀レフェリー賞
家永　昌樹（大阪府）・福島　亮一（熊本県）
最優秀新人レフェリー賞
池渕　智一・檜崎　潔（岐阜県）

第27回日本ハンドボールリーグを振り返って
≪優勝の喜びの声≫

男子優勝

ホンダ監督　橋本行弘

第27回日本ハンドボールリーグも３月のプレーオフをもって幕を閉じることとなりました。日本のトップレベルにある７チームと肩を並べ、我がホンダハンドボールチームが５年連続７回目の優勝が出来たことを誇りに思うと同時に、日頃から応援してくださるファンの皆様に、この場をお借りして心から御礼を申し上げたいと思います。本当に有り難うございました。

今回リーグは初の試みとなる、サンクスカップを含めた３回総当たりのリーグ戦となったことで、レギュラーシーズン前から疲労や怪我など、選手のコンディショニングには非常に気を配りました。しかしそれとは裏腹に、チームの若手を含めたミドルクラスの選手にはシーズン中ではありながら、過剰負荷的なトレーニングを課したことも事実です。選手もよくついてきてくれました。それには、ホンダチームが「外国人選手依存型」のチームと見られることを自ら払拭し、「日本人選手主導型」のチームに変革していくことが、ホンダあるいは「日本のハンドボールを変える」ことだと信じたからです。その成果がファイナルゲームでは良い形となって現れ、ＭＶＰに輝いた広政を筆頭とした全日本選手だけでなく、吉井、斎藤、鈴木といったまだ全日本に名を連ねていない選手までもが大活躍をしてくれました。

今年はアテネオリンピック予選の年です。日本リーグで活躍する全ての選手が今リーグの経験を財産とし、ハンドボール界全体でこの予選を突破することが「日本のハンドボールを変える」ことと信じ、また挑戦し続けたいと思います。

ホンダ　広政宜孝

自分は今回のプレーオフ決勝に２つの思いを秘めて臨みました。

まず１つ目は、「少しでも多くコートに、試合に出てプレーをする!」ということです。それは、前回・前々回とほとんど試合にコートに立つことなくリーグが終わり、そしてプレーオフも終わりチームは優勝しても、自分は不完全燃焼のまま終わっていったからです。２つ目は、「自分が点を取る!　キーマンになる!」ということです。これは、皆さんご存知のように湧永のディフェンス体系は６：０です。ロング・ミドルシュートはなかなか打つのが困難で、得点を挙げることが難しい。なおかつステファン・クリチェンコを中心に攻撃を展開していくので、どうしても真ん中を厚く守ってサイドで勝負、といった展開になってくるからです。そこで、いかに確率良くシュートを決めていくかがポイントになると思ったからです。

スローオフからやはり一進一退の攻防が続きました。このプレーオフというものは実業団選手権大会、国体、全日本総合、日本リーグどの試合にもない、緊張と重圧感がのしかかり、点差が開くことはなく常にプレッシャーとの戦いです。その中で、やはり自分の所にパスが送られてくるケースが多くなってきました。そこで特別なことを今さらしても出来るはずがなく、今までしてきたことをするしかないと思い、シュートを決めることだけに集中しました。その結果、確率良く決めることが出来たのではないかと思います。

優勝が決まり、ＭＶＰまでも受賞することが出来、夢物語の主人公になった気分でした。いろいろ考え、２つの思いを胸に秘めてやってきて本当に良かったと思っています。

最後に、自分一人では出来るはずがなく、常日頃から支えてくれた家族、チームメイト、苦しい時の支えになってくれた応援して下さったみなさんのおかげだと、心から思っています。ありがとうございました。

女子優勝

広島メイプルレッズ監督　林　五卿

まずはじめに、優勝できてとても嬉しいです。この嬉しさを、今まで応援してくださった、サポーターの皆様と一緒にお祝いしたいと思います。

６ヶ月という長い間、色々なことがありましたが、無事試合を終えたことに感謝しています。リーグスタートからけが人が続出し、不安な日々を送っていましたが、代わりに経験の少ない若手の選手達が、その穴を埋めてくれました。「五連覇」という大きなプレッシャーの中、私自身とてもやりずらかったですが、去年のメンバーが大きく入れ替わり、５連覇ということを意識せず、一からスタートし初優勝を目指す気持ちで練習してきたことが、結果的に成功に繋がりました。13勝１分１敗の成績の中で、厳しく大変な試合もありました。13試合目のシャトレーゼ戦後、私と選手達はプレーオフのことだけを考え、乗り越えてきました。ビデオ分析・高い意識での個人練習、押し寄せるプレッシャーの中、涙をこらえ辛い練習にも全員で耐え抜き、万全の状態で試合に臨むことができました。これがメイプルレッズの強さの秘訣だと思います。

私自身、今リーグ全勝で乗り切りたかったのですが、まだそこまでチームをまとめきることができませんでした。良い選手が集まっている中(私にとって、自分の選手が一

ホンダ監督・橋本行弘氏

優勝決定の瞬間

ＭＶＰを獲得したホンダ広政選手

歓喜のホンダチーム

喜びの顔……顔……顔

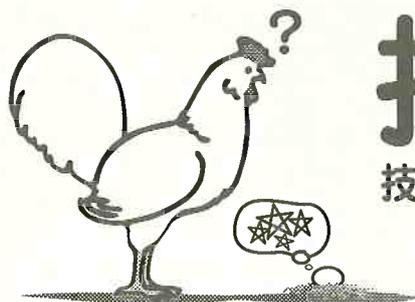
番上手で、良い選手)、勝ち続けたいという思いを胸に、相手チームのプレッシャーがより一層、私達をやる気にさせました。優勝の感動を味わったばかりですが、来年のプレーオフにももう一度出場し、私を含めた選手全員があの大舞台で活躍するため、日々努力、精進し、若い選手と手を取り合い、目標に向かって頑張っていきたいと思います。

広島メイプルレッズ　青戸あかね ●●●●●●●

今大会は私にとって５回目のプレーオフでした。今回ほど緊張をし、苦しい大会は初めてでした。私事ですが、今期は怪我との戦いでもありました。日本リーグ期間中に右膝半月板部分切除の手術をし、復帰はしたものの思い通りのプレー、走りが出来ず、チームには迷惑をかけました。コンビも決勝前日まで合うのか、合わないのかという状況の中、試合に挑みました。

チームスタッフ、チームメイト、チームスポンサー、チームを応援してくださる多くの方々の叱咤激励の中、チームワークの大切さを再認識しつつ、優勝を勝ちとることができました。多くの方々に感謝しています。

来期は今期以上にプレッシャーがかかると思いますが、常にチャレンジ精神を忘れずチーム一丸となり、仕事も練習も頑張っていこうと思います。

これからもご支援・ご声援よろしくお願いします。

技術⇔素材

技術が生み出す新素材、素材から生まれる新発想。

URL http://www.daido.co.jp/

第27回日本ハンドボールリーグ成績表　レギュラーシーズン日程終了（3月16日）

順位	【1部男子】	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ		30 29 30 ○○○	24 24 26 ○○○	25 25 22 ○○○	26 32 28 ○○○	31 26 24 ○○○	35 35 28 ○○○	32 28 33 ○○○	21	21	0	0	42	593	449	144
2	湧永製薬	27 26 29 ●●●		23 27 24 ●○△	23 29 32 ○○○	36 32 26 ○○○	36 22 30 ○○○	36 34 36 ○○○	36 43 30 ○○○	21	16	1	4	33	637	491	146
3	大同特殊鋼	19 17 22 ●●●	27 20 24 ○●△		21 18 25 ●○○	19 26 25 △○○	26 24 30 ○○○	31 32 40 ○○○	29 20 28 ○○○	21	14	2	5	30	523	427	96
4	大崎電気	22 24 20 ●●●	22 22 21 ●●●	26 12 20 ○●●		29 22 26 ○△○	28 21 25 ○○○	22 38 29 ●○○	28 24 29 ○○○	21	11	1	9	23	510	463	47
5	ホンダ熊本	18 23 24 ●●●	25 24 22 ●●●	19 22 22 △●●	26 22 23 ●△●		22 25 19 ○○○	20 30 33 △○○	25 27 24 ○○○	21	8	3	10	19	495	491	4
6	トヨタ車体	20 20 19 ●●●	24 16 26 ●●●	17 18 17 ●●●	23 16 16 ●●●	14 19 18 ●●●		27 21 34 ○△○	20 32 20 ○○△	21	4	2	15	10	437	513	−76
7	アラコ九州	25 22 16 ●●●	30 22 25 ●●●	17 20 20 ●●●	24 25 23 ○●●	20 25 21 △●●	23 21 27 ●△●		27 28 34 ○○○	21	4	2	15	10	495	629	−134
8	HC東京	16 20 20 ●●●	17 19 16 ●●●	16 11 22 ●●●	14 19 12 ●●●	14 17 16 ●●●	19 14 20 ●●△	21 21 26 ●●●		21	0	1	20	1	370	597	−227

※上位3チームはプレーオフで順位を決定する。6−7位は、対戦間勝点による。

順位	【1部女子】	広島メイプルレッズ	北国銀行	シャトレーゼ	オムロン	ソニー	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイプルレッズ		27 26 28 ○○○	27 37 27 ○○●	24 24 22 ○○△	26 30 36 ○○○	27 29 29 ○○○	15	13	1	1	27	419	342	77
2	北国銀行	23 24 22 ●●●		18 27 30 ○●○	16 23 27 ○○○	22 29 16 ○○●	26 26 22 ○○○	15	10	0	5	20	351	313	38
3	シャトレーゼ	22 29 28 ●●○	17 29 27 ●○●		16 24 21 ●○○	20 26 29 ○○○	20 27 32 ○○○	15	10	0	5	20	367	343	24
4	オムロン	22 16 22 ●●△	13 20 18 ●●●	18 19 20 ○●●		21 16 27 ○●○	24 22 27 ○○○	15	6	1	8	13	305	303	2
5	ソニーセミコンダクタ九州	18 28 23 ●●●	20 16 22 ●●○	16 24 25 ●●●	13 30 17 ●○●		22 13 20 ○△△	15	3	2	10	8	307	352	−45
6	HC名古屋	18 21 26 ●●●	17 17 16 ●●●	16 18 21 ●●●	16 14 16 ●●●	21 13 20 ●△△		15	0	2	13	2	270	366	−96

※上位3チームはプレーオフで順位を決定する。2−3位は対戦間勝点による。

順位	【2部男子】	北陸電力	インテックス21	トヨタ自動車	トクヤマ	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 26 23 ○○○	25 27 25 ○○○	34 31 29 ○○○	25 23 31 ○●○	39 32 26 ○○○	15	14	0	1	28	419	280	139
2	インテックス21	19 23 19 ●●●		24 34 27 △○△	39 30 30 ○○○	31 30 28 ○○○	25 42 31 ○○○	15	10	2	3	22	432	340	92
3	トヨタ自動車	15 16 16 ●●●	24 25 27 △●△		34 29 26 ○○○	26 23 27 ○○○	29 33 22 ○○○	15	9	2	4	20	372	327	45
4	トクヤマ	17 22 20 ●●●	17 26 28 ●●●	18 20 18 ●●●		22 31 32 ●○○	32 27 29 ○○○	15	5	0	10	10	359	424	−65
5	大阪ガス	16 24 22 ●○●	18 25 23 ●●●	16 17 20 ●●●	31 26 22 ○●●		17 25 25 ●○△	15	3	1	11	7	327	396	−69
6	豊田合成	15 19 17 ●●●	14 15 26 ●●●	16 23 17 ●●●	25 19 19 ●●●	18 24 25 ○●△		15	1	1	13	3	292	434	−142

スロベニアレフェリーに帯同して

日本リーグ審判員　安田　寛

第27回日本ハンドボールリーグ・プレーオフは、非常に見ごたえのある激闘が繰り広げられました。その熱戦を演出するのに非常に重要な役割を果たしたのが、スロベニアから招致した国際審判員の２人であったことは言うまでもないでしょう。今回、幸運なことにこの２人と行動を共にし、さまざまな話を聞くことが出来ました。30代半ばと、まだ若い２人から感じ学んだことを、簡単に報告させていただきたいと思います。

プロフィール

彼らの名前は、Nenad KRSTIC（ネナット・クルスチィッチ：写真左）Peter LJUBIC（ペーター・リュビッチ：写真右）。35才と34才の若いペアでした。８才頃からハンドボールを始め、12才からレフェリーを始めたとのこと。といっても専門ではなく、プレーをする傍ら必要に迫られて始めたようです。ペアを組んだのもその頃からで、実に22年間のキャリアという事でした。20才頃から本格的にレフェリー活動を始め、30才を前に国内トップレフェリーの仲間入り。その後、国内のベストレフェリーに３度選ばれたそうです。33才でEHFコンチネンタルレフェリー、１年後（2001年）にIHFレフェリーとなり、ヨーロッパ選手権のリーグ戦などを担当しています。通算すると1,200試合以上、うちスロベニアのトップリーグで175試合、ヨーロッパの試合を40試合吹笛したとのことです。

アドバイス

彼らが来日した日の夕食、そして翌日、女子準決勝戦の前に観光と昼食を共にすることが出来ました。私がコンチネンタルレフェリーを目指していることを話すと、自分たちの体験からいくつかアドバイスをしてくれました。彼らもcandidate（候補者）といわれてからEHFレフェリーになるまで実に７年待たされたとのこと、ペアーで高いレベルの試合を多く吹き、その時を待ちなさいとのこと。では彼らは別のレフェリーと笛を吹く機会はあるのかと聞くと、22年間ほとんど無いという答え。次に、試合後の研修をしているかと聞くと、ほとんどの試合で行っているそうです。方法としてはやはりビデオ。チームからもらっているのか？と聞くと多くの大試合はテレビ中継されており、２人で一緒に見ることが多いとのことでした。自宅は25ｋｍほど離れた所らしいですが、車社会で渋滞も無いため、近所という感覚のようです。この研修は非常に重要で、ぜひ行うべきだと言われました。

また、ペアーの役割分担についてこんなことも言っていました。もしコートレフェリーで100％７mTだと感じた時に、ゴールレフェリーがチャージングと判定してしまった場合、彼らはコートレフェリーからでも７mTの判定をします。なぜならいまはタイムアウトを取り話し合うことが認められています。女子準決勝を観戦中、彼らは判定についてディスカッションを続けていました。いくつか私も意見を求められ、そして彼らの見解を聞かされたとき、彼らが多く使ったのが「今のは100％…だ」と言う表現でした。いま話題のステップに関するあいまいな見解や、微妙な判定に関してはあまりコメントはせず、100％正しい判定が明らかなものだけをまず確認するという姿勢のように感じられました。

ゲームを見て

女子決勝・男子決勝と彼らのゲームを見て、まずそのゼスチャーのクリアーさに感心しました。注意・警告は必ずプレーヤーの正面にまわり、我々がアドバンテージを見過ぎるあまりつい流してしまいがちな罰則を、流さずしっかり取っていたことが印象的でした。またアタッカーズファールの判定が多かったのも判定の特徴でしょうか。ポストプレーヤーのブロック、狭い所へのカットイン、防御プレーヤーが正しい動作をしている限りはそれを評価する判定がなされていました。少しでもプレー以外で“Fight”した場合は両者退場。判定にポリシーの感じられる運営でした。

今回このような経験が出来たことは、私にとって非常に大きなものでした。語学力の弱さを改めて痛感させられ落ち込む部分もありましたが、それも含め今後のレフェリー活動に生かせる部分が多く見つかるものでした。素晴らしい機会を与えてくださった斉藤日本協会審判部長、そして後藤日本リーグ審判部長にこの場をお借りしてお礼を申し上げ、報告にかえさせていただきたいと思います。

アテネオリンピック・アジア予選（9月決戦）に向けて

(財)日本ハンドボール協会強化委員長　**緒方嗣雄**

2000年4月アテネオリンピック出場必達を掲げ、アテネ強化プランにより3年間強化を続けて、いよいよ今年9月、アテネオリンピック・アジア予選が神戸市で開催されます。

アジアの代表としてオリンピックに出場できるのは男女とも1ケ国ずつという条件も加わって、日本の置かれている立場は、より一層厳しい所にあります。昨年のアジア大会に於いて男女共にハンドボール協会始まって以来の不本意な4位、それに先立つアジア選手権（世界選手権予選）でも、男子6位、女子4位、男女共にアジアに3枚振り分けられた世界選手権へのチケット獲得にも失敗いたしました。

昨年の戦績から見ると、オリンピック出場は非常に厳しいのが現実でありますが、致命的な力の差があるわけではありません。主力陣のアクシデントに泣かされたり、ミスで自滅しチーム本来の真価を発揮できなかったのが現状でありました。

《現状の強化策》

アテネ強化プランの実施

有望選手が海外留学（スペイン）し、若手選手のレベルアップを図った。

国際試合数を大幅に増やした。国内外での試合を数多く経験することにより､大型選手への対応、試合の駆け引き、勝利に対する執念等に大幅な進歩が見られる。

一方女子は、大型のカザフスタン、スピードの韓国に対しての対策として男子高校生と練習試合を重ね、限界に挑戦した。欧州に遠征しクラブチームとの練習試合で、大型選手にも馴れ、タフなゲームができるようになった。

《今後の強化》

女子は、4月下旬より熊本で長期合宿をスタートする。アジア大会のメンバーに学生を加えた選手構成で、9月の予選まで、寝食を共にハンドボール浸けにしてチーム形成してアジア予選にかける。

男子は、海外組が帰国する6月より鈴鹿で集中的な強化合宿を重ね予選に臨む。狙いは一つ、韓国に絞り、あらゆる場面で対応できるチーム戦術を徹底し、一体感をもって予選に臨む。

《協会の協力》

①正しく公平な競技運営のため、立会人と審判員をIHFから招聘

②ドクター・トレーナーによるサポート

常にチームに帯同し選手のコンディショニングにあたる。

③情報・分析のサポート

対戦チームのスカウティング、戦術の分析を行いサポートする。

出場権獲得には、協会の総力を上げてのバックアップが必要である。また、応援してくださるファンの皆様の声援も大きな力となります。ご声援ください。

代表選手は､神戸市開催の利点を最大限生かし、命がけで戦いアテネオリンピックの出場権を獲得する所存です。

地球とボールのかけはしに

AMOK ENTERPRISE

エモック・エンタープライズは、
日本のハンドボールにおける
海外遠征、各種イベントなどの
お手伝いをさせていただいております。
また、観戦ツアーなどの
ツアーを通して、
スポーツの楽しみと国際交流を
拡げることを
サポートさせていただいています。

国土交通大臣登録旅行業第1144号
(社)日本旅行業協会正会員

旅の始まりはエモックから

〒105-0003 東京都港区西新橋1−19−3 第2双葉ビル2F
TEL:03−3507−9777　FAX:03−3507−9771
E-mail : amok-enterprise@amok.co.jp

富山県氷見市

全国高等学校ハンドボール選抜大会を終えて

全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部委員長　大川洋司

日本の代表的な景勝地、富山湾から立山連峰を望む氷見市において、平成14年度全国高等学校ハンドボール選抜大会が成功裏に終了しました。平成14年度の開催をもって、氷見大会３年間の総仕上げとなり、完璧な大会でありました。氷見市は、選抜大会の開催にいち早く手を上げていただき、開催についての基本的な問題や疑問点等を指摘いただき、我々高体連執行部としましても大変勉強になりました。これからの選抜大会開催の模範とさせていただきます。

ハンドボールの町　氷見市

氷見市はハンドボールのメッカとしての地位は全国有数であります。一般市民のハンドボールに対する関心は高く、観客の動員数の多さに驚かされ、大会の盛り上がりに大きく貢献していただきました。また、堂故氷見市長を始め、市関係職員の絶大なる援助をいただき、富山県ハンドボール協会会長の金原至先生や地元ハンドボール関係者の献身的なご奉仕により、全てに行き届いた大会となりました。心より感謝申し上げます。

３年間の総括

３年間の選抜大会を振り返って見ますと、西高東低の感が強く感じられました。女子は、平成12年度、大阪宣真高と京都洛北高の近畿同士の決勝戦となり、宣真高が前半のリードにより、洛北の追い上げをかわして選抜３度目の優勝。平成13年度は、沖縄、陽明高が多彩な個人技で、大阪宣真高の二連覇を阻み、初優勝しました。陽明高のハンドボールには今までの常識をくつがえす面白さを見せつけられました。平成14年度は石川県の小松市立高が、埼玉浦和実業高と接戦の末、優勝しましたが、浦和実業の粘りに東地区の意地を感じました。小松市立高の優勝は、17年ぶり６度目で、愛知の桜花学園高（名短付高）と最多優勝回数で並びました。

男子は、まさに九州の強さが目立ちました。平成12年度の大分国際情報高と長崎瓊浦高の決勝戦、瓊浦高の個人技と堅い守りからの攻撃が光り大分国際情報高が初優勝。平成13年度は地元の富山氷見高が熊本千原台高の高さをスピードある攻防で勝利し、地元の声援を受けての２度目の優勝を果たし、大いに盛り上がりました。平成14年度は、沖縄興南高と福井北陸高の決勝となり、１点を争う好ゲームになりました。北陸高の積極的なデフェンスと、興南高の個人能力との戦いとなり、沖縄興南高が個人技に勝り、接戦を制して２度目の優勝を成し遂げました。

この３年間の結果において、女子は近畿地区、男子は九州地区の強さが目立ち、ベスト８にそれらの地区のチームが多く勝ち残っています。そのような中、氷見開催にご苦労をされました山口吉弘先生から、「昨年の氷見高の優勝。今回の女子の氷見高と高岡向陵高の予想以上の健闘や小松市立高の優勝と北陸高の準優勝は、この大会の誘致がいかに、北信越ブロックの普及発展に寄与できたか。」と聞かされ、色々なかたちで結果を残すことができたと納得しました。また、氷見ふれあいスポーツセンターの立派な施設でゲームができた各学校の選手、役員にも良い思い出となり、一生忘れられない大会となったでしょう。これからも、氷見市が日本のハンドボールのメッカとして栄え、発展することを、祈念申し上げたいと思います。

次は関東、そして徳島へ

今後の全国選抜大会の開催は、関東へ移ります。平成15年度が神奈川、そして茨城、東京と移り、40回の記念大会は徳島開催が決定しています。徳島の記念大会は、各県１チームの参加で、全国総体と同じ形式で行われます。これからは全国高体連ハンドボール専門部として、この選抜大会の開催要項を整理し、地元負担の軽減を図る方策を見出し、どの地区においても開催が可能になるように、整備して行きたいと考えております。今後も全国の高校生ハンドボーラーが十分に活躍できる場を設け、全国高体連ハンドボールの普及発展を期待します。

「氷結果汁」を使った飲みやすさ。
キリンチューハイ
氷結 お酒
New!
新鮮な明日へ
KIRIN
自信があります。
新作オレンジ
あきかんはリサイクル
キリンビール株式会社
飲酒は20歳になってから。あきかんはリサイクル。

「観客増へ知恵絞ろう」

日本リーグは男子ホンダ、女子は広島メイプルレッズのいずれも５連覇で終わり、高校も選抜大会が終了、2002年度のシーズンが幕を閉じた。さあ、いよいよ悲願であるアテネ五輪予選突破へ向けて、全力投球する時期到来である。新会長も決まり、これから予選まで総力を挙げてナショナルチームをバックアップすることが、協会として最大の責務であろう。

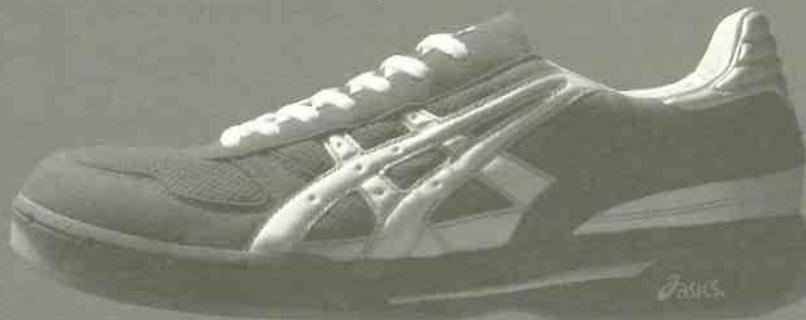
結果はどうであれ、全力で……ではだめだ。なんとしても今度こそ出場を果たさないことには、オリンピック至上主義の日本だけにファンも、マスコミもそっぽを向いてしまうだろう。世界選手権を最高ランクと位置付けても、わが国では優勝でもしないことには、認知は不可能だからである。マスコミの取り上げ方も全く違ったものになる。

日本リーグ・プレーオフの新聞各社を見渡せば分かることだ。高校野球が開幕していたとはいえ、一部を除いて片隅にしか「ハンドボール」の文字は見当たらなかった。これはなんとしても屈辱であり、悲しく、寂しい限りである。

ファンの注目を集めることが、一方でマスコミの注目を引くことになる。プレーオフでは今回も入場者は多くはなかった。それぞれのカードで応援団は声援を送ったが、では、どれほどの一般ファンが足を運んでくれただろうか。おそらく、その数は数えられるほどだったと思う。

大きな掛け声でスタートした「がんばれ10万人会」も入会者数が減少しているという。カテゴリーの見直しを図るというが、どんな妙案があるというのだろうか。

もはや「身内」だけでは限界といってもいい。経済界でもよく指摘されるが、国際競争力（言い換えれば国際競技力）をつけ、国際試合の活用であろう。７月にエジプト、フランス女子を招いての大会が予定されているが、この大会をどのように一般にアピールしていくかが大切だ。ここでファンをつかめば、９月の五輪予選でのファン拡大にもつながるはずだ。他競技の施策のエネルギーをもらってもいい。どの競技団体も必死で自分を守ることに懸命である。いまではアイデアの奪い合い、競争の時代といっていい。

財政基盤を強固にするには、どれだけファンの視線を強くするかでもあろう。プレーオフでは男子決勝前にフットサルとのジョイントマッチを企画しているが、事前に目玉となる元Ｊリーガー名を告知するなども必要だろうし、どれだけ「身内」以外の人たちが知っているだろうか問題だ。「外部」への情報発信は欠かせない。

跳人たちへ
asics
NEW
スカイハンド C.C.S. SP（THH512）
¥15,000
カラー●2301レッド×ホワイト
●4201ブルー×ホワイト
サイズ 23.0～29.0cm
攻守の切り替えの速さに加え、跳躍力も必要な競技ハンドボール。
その過酷な足元を守るクッション性とフロアに吸いつくようなグリップ力。
スカイハンドC.C.S. SP、跳人たちの足元を飾るに相応しいインドアモデルの登場だ。
ツイスト構造C.C.S.
N.C.ラバー＋
ベンチレーションホール
トラスティック
株式会社アシックス　〒650-8555 神戸市中央区港島中町7丁目1番1
●商品についてのお問い合わせは（株）アシックスお客様相談室までどうぞ。
※アシックス・インターネット情報は→http://www.asics.co.jp　●表示価格は全て消費税抜きの価格です。
スポーツあげたい。スポーツほしい。
JAPAN
JOC オフィシャルパートナー

NTS2002報告

前回までにお知らせいたしましたように、NTS2002も、1月のU-12センタートレーニングをもって無事、終了いたしました。

今回は、1月11、12日のU-16センタートレーニング参加選手と参加指導者、及び、1月18、19日のU-12センタートレーニングの参加選手と参加指導者をご紹介させていただきます。

近い将来、この中の多くが、きっとナショナルチームを背負うプレーヤーに飛躍してくれるものと思います。我々の夢を担う若いプレーヤーたちに、是非、より良い環境を提供して行きたいものです。そのためにはハンドボール界全体がタッグを組み、できる限りの努力をしていく必要があると思います。

近年社会情勢の変化を受けて、スポーツ界も大きく変化してきています。中でもスポーツを取り巻く行政の変化は、著しいものがあります。

各競技団体も、この波に乗り遅れないよう必死になっています。我々も遅れるわけにはいきません。

今後ともご理解、ご協力のほど、お願い申し上げます。

U-12男子

都道府県	氏　名	学校・チーム名
北海道	島崎　裕太	函館高盛
北海道	田上　将司	函館高盛
群　馬	野口　大喜	富岡イーグルス
茨　城	三富　康平	守谷クラブ
茨　城	大山　昌丈	守谷クラブ
茨　城	会田　亮祐	守谷クラブ
茨　城	塚本　治樹	守谷クラブ
愛　知	中森　瑛二	東海ハンドボールスクール
愛　知	源中　啓祐	愛知県ハンドボールスクール
三　重	平子　卓人	鈴鹿市ジュニアハンドボールスクール
三　重	鈴木　孝昌	鈴鹿市ジュニアハンドボールスクール
富　山	鎌仲　篤志	上庄小学校
富　山	瀬戸　瑞希	上庄小学校
福　井	池上　直輝	安居小学校
福　井	谷下　翔馬	安居小学校
京　都	山村　尚史	桃園小学校
京　都	古川　篤	草内小学校
京　都	出嶋　淳	草内小学校
岡　山	安藤　浩気	総社クラブジュニア
岡　山	中島甲太郎	総社クラブジュニア
山　口	玉川　雄介	LITTLE GUTS
愛　媛	上野　元気	愛媛ジュニア
愛　媛	中村　晶	愛媛ジュニア
長　崎	川端　勝茂	日吉
長　崎	横山　諒	日吉
大　分	山村　裕太	別保
熊　本	梅本　康貴	中央
宮　崎	児玉　大輔	日知屋東
沖　縄	高良　耕平	当山
	以上29名	

U-12女子

都道府県	氏　名	学校・チーム名
群　馬	吉田　愛	富岡ラビッツ
東　京	千葉樹里子	小金井クラブ
茨　城	宍戸亜希恵	麻生クラブ
茨　城	大久　保瞳	麻生クラブ
茨　城	松本　未来	麻生クラブ
愛　知	加藤　紫帆	名古屋市立豊岡小学校
富　山	嶋田　知佳	上庄小学校
富　山	横嶋　彩	蜷川小学校
富　山	藤井　美佳	仏生寺小学校
福　井	大津谷朋未	安居小学校
京　都	安井　仁美	桃園小学校
奈　良	乾　彩友美	真弓小学校
奈　良	平岡　朋子	真弓小学校
山　口	西村　彩葉	LITTLE GUTS
岡　山	高橋　麻衣	総社クラブジュニア
山　口	大塚　茜	岩国ミニハンド
福　岡	石津　裕香	新宮
大　分	古野　愛	別保
沖　縄	石嶺　舞花	当山
沖　縄	前田　千春	神森
沖　縄	森鈴　菜	神森
沖　縄	島袋智南三	神森
	以上22名	

当日参加された、指導者の皆様（順不同・敬称略）
男女会場：松本吉久、村田聖士、小貫正敏、宮内敏、松浦博一、藤井定男、谷下純治、伊ヶ崎靖子、林孝志、川村浩之、嶺井寛之、翁長誠光、高田智史、野口節朗、中山悟、浜野健一、吉田貴之、平子司、竹内貞明、谷口欣穂、村木理英、中村徹男、児玉浩三郎、古野和夫、西村正之、大野聡彦

以上26名

U-16男子

都道府県	氏　名	学校・チーム名
北海道	辰巳　雅敏	函館宇賀の浦
北海道	羽原　章悟	函館光成
秋　田	和田　拓	湯沢
岩　手	白藤　秀平	矢巾
岩　手	工藤　義博	松園
岩　手	野舘　洋輔	黒石野
山　形	小幡　洋輔	尾花沢
栃　木	大嶋　学	石橋
群　馬	篠崎　達也	富岡東
東　京	臼倉　直弥	八王子横川
東　京	畑山　政也	鹿骨
東　京	江村　裕樹	鹿骨
山　梨	笹本　和穂	塩山
埼　玉	上田　祐一	吉川南
愛　知	中村　洋輝	塩津
愛　知	菊池　宜彦	富木島
愛　知	渡邊　好智	西朝明
愛　知	樋口　睦	汐路
愛　知	生川　岳人	汐路
三　重	杉野　翔三	羽津
福　井	加藤　佳樹	灯明寺
福　井	出村　直嗣	金津
長　野	瀧澤　哲也	埴生
石　川	古橋　健太	板津
大　阪	中山　知哉	豊中第二
大　阪	伏田　雅人	豊中第二
大　阪	山本　祐	大阪体大附属
大　阪	堀昭　広	大阪体大附属
兵　庫	熊元　康則	横尾
山　口	村本　至	通津
山　口	橋本　隆介	末武
岡　山	岡桂　次郎	倉敷東
岡　山	段堂　良太	総社西
香　川	松本　勇樹	香川一
高　知	冨賀　敏充	横浜
長　崎	岩尾　賢二	深堀
宮　崎	木切倉真一	小林三松
宮　崎	甲斐　昭人	小林三松
沖　縄	棚原　良	浦西
沖　縄	石川　出	浦西
沖　縄	東長濱秀希	浦西
沖　縄	中河　淳一	浦西
沖　縄	呉屋　健太	浦西
沖　縄	内田　武志	港川
	以上44名	

U-16女子

都道府県	氏　名	学校・チーム名
北海道	小川亜由美	南茅部臼尻
岩　手	川村　朋子	矢巾
岩　手	広田　夏実	矢巾
岩　手	川上　彩奈	矢巾
岩　手	宮野　彩	大宮
群　馬	小菅　由貴	富岡東
東　京	古川麻衣子	町田南
東　京	石川由香里	町田南
東　京	倉本美由紀	鹿骨
東　京	溝井　友貴	鹿骨
東　京	下野真由子	鹿骨
東　京	国安美保子	平山
埼　玉	杉崎　三咲	大増
愛　知	林　志帆	川名
愛　知	田口　舞	宮
岐　阜	松下　千花	興文
三　重	鈴木身江子	白子
三　重	濱田　清可	南
富　山	青木めぐみ	南部
福　井	中谷　香織	明倫
福　井	田嶋　美紀	明倫
福　井	上田　真未	森田
福　井	八十島智美	光陽
福　井	高柳　有希	光陽
長　野	山本　夏実	屋代
石　川	中尾由莉亜	南部
石　川	山本　春香	南部
石　川	山野由美子	浅野川
大　阪	渡辺　麻代	東生野
大　阪	若泉　春香	大淀
大　阪	佐野　真貴	高石
大　阪	中久保裕美	高石
奈　良	石橋　愛子	上
兵　庫	小山　加奈	大久保北
兵　庫	橋本　貴子	大蔵
山　口	友利　芙美	末武
山　口	千同　史恵	下松
山　口	石脇　恵美	岩国
山　口	西村友理佳	岩国
愛　媛	高橋このみ	勝山
香　川	小松　マナ	香川一
大　分	竹下　綾佳	原川
熊　本	稲葉　由衣	小川
沖　縄	翁長茉莉枝	神森
沖　縄	当間麻紀乃	神森
沖　縄	折田　友唯	仲西
	以上46名	

当日参加された、指導者の皆様（順不同・敬称略）

男子会場：高田智史、小幡昭徳、伊藤晋、市川禎治、中田智己、中屋秀志、中谷幸生、森脇雄治、逢坂静男、藤高学、宇喜田祐哉、葛目憲昭、小坂征司、木切倉進、仲座孝

女子会場：岩角聖孝、細津誠、松岡輝行、光安淳子、高野郁代、宮澤好一、埴田直人、鹿島美智子、吉迫隆志、武末潤、原安子、福井幹夫、浅田義明、宗近俊弥、佐々木和裕、長尾明徳、稲葉正美、名護清和、南良博、久野大輔　　以上35名

OSAKI

mind

豊かな明日を切り開く、大崎マインド。

限られた資源だから、有意義に使っていきたい。命あるものたちが共存する地球だから、快適な環境を守っていきたい。
計測・制御の専門メーカーとして時代をリードする大崎は、ユニークな発想と探究心で省エネ、省力化機器など、つねに技術革新をこころがけています。

大崎電気工業株式会社
本社　〒141-8646　東京都品川区東五反田2-2-7　TEL.(03)3443-7171(代表)

『MUSASABI』参上！

ハンドボールのマスコットキャラクターTシャツ発売開始

MUSASABIとは

キャラクターに採用された野田氏

ハンドボールのマスコットキャラクターとして『MUSASABI』が登場した。ムササビとはオールドファンにはおなじみで往年のスター、ソウルオリンピックの監督でもあった野田清氏（写真右）に、その華麗なサイドシュートからつけられたニックネームである。サイドから飛び込み、宙を舞うシュートは本場ヨーロッパでも脚光を浴びた。今では当たり前のサイドから内側に切れ込むシュートも当時は日本のオリジナルプレーだった。第二、第三のムササビの登場を期待して日本協会ではこれをキャラクターとして採用しました。

Tシャツはナショナルチームの練習着としても採用され、ハンドボールの応援着としての用途も期待される。今後はMUSASABIキャラクターのキーホルダー、応援マフラー、なども作成する予定。

ムササビジャパン　プラクティスシャツ専用申し込み用紙

フリガナ		フリガナ	
氏　名		チーム名 チーム購入のみ	
TEL		FAX	
フリガナ			
お届け先 住　所	（〒　　　　　　） 都道府県　　　　市区郡		

※商品番号の書き間違いにお気をつけ下さい。

商品番号	サイズ	枚　数	単　価	合計金額
			￥2、500	
①合計金額				

※商品の価格は消費税込みとなります。
※限定商品の為、完売となる場合があります。
※送料は数量に関係なく全国一律です。
※御入金確認後、7日前後にてお届けです。

②送料	￥300
お支払い合計 ①+②	

☆発注先：株式会社グリーンメイト FAXセンター　FAX：048−554−7425

この通信販売・ネット販売は株式会社グリーンメイトが運営しております。

MUSASABI-JAPAN　PRACTICE-SHIRTS LINE UP

販売価格　2500円（税込み）　サイズ：S・L・LL・3L　生地：ポリエステル100％

V-NECK

袖のタイプには3タイプあります

	商品番号	商品番号	商品番号
〈WHITE TYPE〉	JHA-PV-W01	JHA-PV-W02	JHA-PV-W03
〈RED TYPE〉	JHA-PV-R01	JHA-PV-R02	JHA-PV-R03
〈NAVY TYPE〉	JHA-PV-N01	JHA-PV-N02	JHA-PV-N03

ROUND NECK

袖のタイプには3タイプあります

	商品番号	商品番号	商品番号
〈WHITE TYPE〉	JHA-PM-W01	JHA-PM-W02	JHA-PM-W03
〈RED TYPE〉	JHA-PM-R01	JHA-PM-R02	JHA-PM-R03
〈NAVY TYPE〉	JHA-PM-N01	JHA-PM-N02	JHA-PM-N03

BACK PRINT

（バックプリントは全モデル共通です）

プレーオフで好評発売開始

3/21～23まで行われた日本リーグプレーオフ時にTシャツの販売が開始された。素材は練習にも耐えられるように、ユニフォームと同じものを採用したため好評であった。また、デザイン、襟の形、袖口の色、サイズと豊富なために売り切れも出た。また、試験的に販売したMUSASABIキーホルダーは即日完売の大好評。今後Tシャツは都道府県協会やインターネット、通信販売を行っていく。今号掲載の申込用紙に必要事項を記入の上お申し込み下さい。

〈インターネットではこちら〉http://www.musasabi-japan.com

ご注文～お届けまで

ご注文後5日以内にご入金ください。
ご入金確認後、御指定場所へお届け致します。
※お振込み手数料は御負担となります。
※お振込み者名FAX用紙記入名でお願いします。
〈振込先〉みずほ銀行
〈支店名〉熊谷支店
〈口　座〉普通　1988381
〈名　義〉株式会社グリーンメイト

ご質問・ご相談

例）予算の関係で入金が遅れますが、商品を○○日までにほしいのですが？
例）届いたのですが、サイズが間違ってます！
上記内容などお気軽に御相談下さい。
※FAX・メールのみにて受け付けます。担当者から御連絡させて頂きます。

ステップの数え方に関する考察

(財)日本ハンドボール協会 審判部

【はじめに】

今回の「ステップの数え方に関する映像資料（IHF/PRC）」が世界各国に配布され、ドリブルをした後のステップの数え方について、世界はもちろんのこと日本国内においても、大勢のレフェリーやトレーナー・プレーヤーたちは混乱している。そこで、この映像資料と、これを作成した Hans Thomas 氏への質問に対する回答、Hans Thomas 氏と Manfred Prause 氏がドイツのハンドボールレフェリー専門誌 Schiedsrichter に投稿した共著論文、さらには IHF／PRC 委員長の Kjartan K. Steinbach 氏への質問に対する回答をもとに、以下のような考察を行った。

【第０歩の定義＝最初の接触】

第０歩とは、ボールと手が最初に接触した状態にあるときに、床に最初に接触した足（ステップ）のことを指す。この状態を単に「最初の接触」と呼ぶことにする。

足（片足または両足）が床についているときに、他のプレーヤーからボールを受け取れば（ボールと手が最初に接触した状態）、今床についている片足または両足（床と足の最初の接触）が第０歩となる。

ジャンプしている最中に（空中で）、他のプレーヤーからボールを受け取れば（ボールと手が最初に接触した状態）、着地した片足あるいは同時に着地した両足（床と足の最初の接触）が第０歩となる。

他のプレーヤーからボールを受け取った後、ボールを床にはずませる（ドリブルまたはバウンド）ために一旦ボールを手から離せば、次からのボールと手の接触は２回目以降となる（もはや最初の接触とはいえない）。したがって、自分自身で床にはずませたボールを、足を移動させた後につかんだ際には、第０歩の適用はありえない。

【ステップの数え方の原則】

基本的には、ボールを手に持った状態でのステップ毎に１歩ずつ数えていく。例外は「片足を他の場所に移動させた後に、他方の足を引きずり寄せる」場合（７：３の注）である。

【ドリブルをした後のステップの数え方】

第０歩の定義で記載したように、自分自身で床にはずませたボールを、足を移動させた後につかんだ際には「第０歩」の適用はない。したがって、他のプレーヤーからボールを受け取った後にステップを使い、足（片足または両足）が床についているときに、自分自身でドリブルをしたボールをつかんだ場合、床についているその足（片足または両足）が第１歩となる。ジャンプしている最中に（空中で）、自分自身でドリブルをしたボールをつかんだ場合には、着地した片足あるいは同時に着地した両足が第１歩となる。

他のプレーヤーからボールを受け取った後にドリブルをし、再びボールをつかんで移動した場合のステップの数え方の例を以下に示す。

(1) 右足が床についている状態で、他のプレーヤーからボールを受け取る（第０歩）→左足を床につける（第１歩）→その足でジャンプして両足同時に着地する（第２歩）→ドリブルをしながら前に進む→ジャンプして空中でボールをつかむ→左足で着地する（第１歩）→右足を床につける（第２歩）

(2) ジャンプして空中で、他のプレーヤーからボールを受け取る→両足同時に着地する（第0歩）→右足を他の場所に移す（第1歩）→左足を他の場所に移す（第2歩）→さらに右足を他の場所に移す（第３歩）→ドリブルをしながら前に進む→左足が床についた状態でボールをつかむ（第１歩）→その足でジャンプして両足同時に着地する（第２歩）

(3) 両足が床についている状態で、他のプレーヤーからボールを受け取る（第０歩）→左足を他の場所に移動する（第１歩）→右足を他の場所に移動する（第２歩）→ドリブルをしながら前に進む→<u>両足が床についている状態でボールをつかむ（第１歩）→左足を他の場所に移動する（第２歩）</u>

しかし、両足又は片足が床についている状態で他のプレーヤーからボールを受け取り、足はそのままの状態でドリブルをしてボールをつかむ場合、次のように数える。

(4) 両足が床についている状態で、他のプレーヤーからボールを受け取る（第０歩）→その場で（両足とも動かさないで）ドリブルをする（第０歩のまま）<u>→その場で（両足とも動かさないで）ボールをつかむ（第０歩のまま）→左足を他の場所に移動する（第１歩）</u>

※上記（３）との違いに注意しなければならない（両下線部）。他のプレーヤーからボールを受け取った際に適用される第０歩がまだ「有効」な（第０歩のままの）状態で自らドリブルをしたボールをつかんだのである。したがって、次の左足が第１歩となる。

【混乱の生じた理由】

基本的に、ボールを手に持った状態で、ステップ毎に１歩ずつ数えていくことは上述のとおりである。他のプレーヤーからボールを受け取った後と自分自身でドリブルをしてからボールをつかんだ後とにおける「第○歩」という命名の違いについて、別角度から考察をしてみることにする。

(5) 左足が床についている状態で他のプレーヤーからボールを受け取る（１つ目のステップ）→右足を床につける（２つ目のステップ）→左足を他の場所に移動する（３つ目のステップ）→右足を他の場所に移動する（４つ目のステップ）

(6) ジャンプして空中で他のプレーヤーからボールを受け取る→左足を床につける（１つ目のステップ）→右足を床につける（２つ目のステップ）→左足を他の場所に移動する（３つ目のステップ）→右足を他の場所に移動する（４つ目のステップ）

(7) 自分自身でドリブルをしながら移動し、左足が床についている状態でボールをつかむ（ドリブル終了後、１つ目のステップ）→右足を床につける（ドリブル終了後、２つ目のステップ）→左足を他の場所に移動する（ドリブル終了後、３つ目のステップ）→右足を他の場所に移動する（ドリブル終了後、４つ目のステップ）

(8) 自分自身でドリブルをしながら移動し、ジャンプして空中でボールをつかむ→左足を床につける（ドリブル終了後、１つ目のステップ）→右足を床につける（ドリブル終了後、２つ目のステップ）→左足を他の場所に移動する（ドリブル終了後、３つ目のステップ）→右足を他の場所に移動する（ドリブル終了後、４つ目のステップ）

（５）と（６）の場合は、他のプレーヤーからボールを受け取ったときであるから、「１つ目のステップ」は「第０歩の定義＝最初の接触」に相当するので第０歩となる。順次、「２つ目のステップ＝第１歩」、「３つ目のステップ＝第２歩」、「４つ目のステップ＝第３歩」となる。

一方（７）と（８）の場合は、他のプレーヤーからボールを受け取った後、自分自身でドリブルをしながら移動した場合なので、もはや最初の接触とは言えず「第０歩の定義」に相当しない。したがって「ドリブル終了後、１つ目のステップ＝第１歩」、「ドリブル終了後、２つ目のステップ＝第２歩」、「ドリブル終了後、３つ目のステップ＝第３歩」、「ドリブル終了後、４つ目のステップ＝第４歩」となるわけである。

言い換えると、ボールを手に持った状態で、ステップ毎に１歩ずつを数えるという原則が前提にある。そしていわばこの原則の第１の特例として、他のプレーヤーからボールを受け取った場合の「第０歩という概念」があり、第２の特例として「片足を他の場所に移動させた後に、他方の足を引きずり寄せる」場合（７：３の注）があると考えることもできる。競技規則書には、この原則の記載がなく、第１と第２の特例が７：３でいきなり登場するのである。この原則を当然のこととして受け止めている人が競技規則書を読めば、7：3の記述が「第０歩という概念の定義」という特例を説明していることは容易に理解できるであろう。しかし、この原則を知らずに、競技規則書を読めば、７：３の記述そのものが原則であると理解してしまうであろう。これが、今回の混乱の最たる原因と考えられる。

平成14年度 日本ハンドボール協会 事務取扱責任者会議

下記日程において都道府県、連盟の事務取扱責任者が一堂に会して会議が開催された。

【日時】 平成15年2月23日（日）
12：00～16：00
【場所】 東京体育館　第一研修室
【参加都道府県・連盟】
北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、富山、石川、福井、静岡、愛知、三重、岐阜、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、広島、山口、香川、徳島、愛媛、福岡、佐賀、熊本、長崎、鹿児島、実業団、教職員、学連、中体連、高専連

開会に先立ち大西専務理事より日本ハンドボール協会の事業がスムースに進むための事務の重要性が述べられた。

1.プロジェクト21（指導者制度、新設大会）について

①ハンドボール普及のために何をするのか。これからは市町村の時代になる。これまでは連盟の大会のみであったが、これからは地域の大会の2本立てとなる。

そのためには地域の指導者が必要で、日本協会では14年度にＪ級指導員資格を制定した。これは1日の講習で取得でき、協会から補助もある。開催マニュアルはすでに都道府県協会に配布済みであり、ナショナル強化においても、よい人材を小学生時点から育てる必要がある。

②平成14年度においては、Ｊ級指導員6県、C級指導員7県の講習が行われた。平成15年度はC級コーチ講習は予定なし、平成16年度はC級コーチ専門のみ実施する。

Ｊ級指導員養成講習はｔｏｔｏ事業なので、補助額は必要経費で、領収書によって事後に支給される。

③U－15クラブ大会は学校単位をはずしたもので日本協会独自の大会で、当面はブロック単位で実施する。大会は小学校でハンドボールをやった生徒のためのもので、学校＝地域で考えない。より多くの人に大会出場チャンスを拡大するもので、大会を開催することでチーム作りにもなる。

ｔｏｔｏ予算事業なので大会経費の2／3が支給される。出場資格については資料を参照。日本リーグＯＢの方に協力してもらいチームを作ってもらいたい。

2.平成15年度登録について

①日本協会の登録制度は現行では指導者と10万人会が抜けているがゆくゆくは一本化していきたい。今年度も審判の登録は県単位でお願いしたい。
②Ｗｅｂ登録は今年度は行わない。
③コンピュータによる出力はＡ４サイズでお願いする。
④大学への登録用紙は学連を通して配布済みである。
⑤登録していない高校生が国体に出場する際には、国体時に登録すればかまわない。ただし、リージョナルと登録の成人の場合は一般登録が必要である。
⑤リージョナルに個人番号については今年度から発行する。
⑥少年団、中学校の登録については期限以降であっても随時送付して頂きたい。
⑦移籍選手の出場資格は登録前に、前のチームの登録の抹消が必要である。チーム移籍後は直ちに出場可能である。ただし、2番目のチームに3ヶ月間は在籍していなければならない。
⑧チーム管理は都道府県協会でお願いしたい。チームへの直接発送は現行の日本協会体制では無理である。
⑨個人番号は変わらず、新規のものには頭に「03‥‥」がつく。
※詳細については機関誌4月号を参照して下さい。

3.JHA物品員販売、がんばれ10万人会サポート会について

①日本協会グッズ販売について
日本協会のグッズを作成し、インターネットやFAX、大会店頭販売、都道府県協会販売など販売を全国展開していく。まずは、日本リーグ・プレーオフ時に販売する。
②スポーツ弁当について
弁当注文は、すでに配布済みのFAXで行ってもらい、取扱業者は「ときめきドットコム」である。弁当を行政行事の大会で行うのはむずかしいかもしれないが、宿泊を伴うブロック大会、日本協会大会では是非活用してほしい。
③10万人会について
サポート会について15年度より大改革を行う。カテゴリーについては別紙（機関誌4月号参照）のように7部門に拡大する。基本的にはサポート会を地方協会にお願いし、独自組織を持っている場合はサポート会とリンクさせ独自性を生かしてほしい。グループ会員の目安は3～5名で、都道府県協会で独自に決めてもかまわない。

地方協会で集めた会費は青色振り込み用紙で日本協会宛振り込んでもらい、名簿の提出は6、9、12、3月とする。

事務取扱上、月締め切りは毎月20日とする。

4.ｔｏｔｏについて

ｔｏｔｏ事業申請について以下のような説明がなされた。
①Ｊ級指導員養成、U－15大会はｔｏｔｏ事業でおこなう。
②会計処理については資料を参照してほしい。
③ｔｏｔｏ事業の助成はブロックまでの活動である。
④ｔｏｔｏ事業を行う場合はその明示が必要で、その際にロゴを用いる。ロゴの使用には事前申請が必要となる。

5.アテネオリンピックアジア予選の件について

①アテネオリンピック予選大会に向けて、都道府県協会、市町村協会へ協賛金をお願いがいしたい。恩典として大会チケットを送付する。
②大会期間中はIHF審判長を交えた講習会や、各種講習会を行い観客動員に努めるので協力をお願いしたい。
③オリンピック予選中の各種大会を避けて計画してもらい、ハンドボール界一丸となった応援をお願いしたい。
④期日を延ばした文書を作成して、改めて送付する。

6.その他

①都道府県協会において年度初めに年度要項のような冊子を作成した場合は、日本協会へ1部送付してもらいたい。
②都道府県協会にメールアドレスがある場合はお知らせ下さい。

川上常務理事より長時間に渡る会議のお礼と、今後の日本協会に対する協力のお願いがなされ閉会となる。

第７回全国ビーチハンドボールフェスティバル富浦さざ波大会 兼 第５回全日本ビーチハンドボール選手権大会 開催要項

１．目的
ビーチハンドボールをとおして、生涯スポーツ・健康増進・海岸の美化やお互いの親睦を図る

２．主催
㈶日本ハンドボール協会・千葉県ハンドボール協会
富浦町

３．主管
㈶日本ハンドボール協会ビーチハンドボール委員会
千葉県ハンドボール協会ビーチハンドボール委員会

４．後援
㈶千葉県体育協会・笹川スポーツ財団
㈱スポーツイベント・㈱モルテン
千葉テレビ放送㈱・㈱千葉日報社
㈲房州日日新聞社・㈲市川スポーツ・㈲アイカ
富浦町教育委員会・富浦町観光協会・富浦町民宿組合

５．期日
平成15年８月２日㈯・３日㈰　雨天に関わらず実施する

６．会場
富浦町原岡海水浴場　（千葉県安房郡富浦町原岡）

７．参加資格
16歳以上の男女で平成15年度㈶スポーツ安全協会傷害保険又は任意保険に加入していること
開会式及び大会両日とも参加できるチームであること

８．種別
（１）チャンピオンシップの部（兼全日本選手権大会）
　ａ）区　　分　男子の部　女子の部
　ｂ）競技方法　第１日目…リーグ戦
　　　　　　　　第２日目…トーナメント方式
　ｃ）参 加 料　１チーム　18,000円
　ｄ）表　　彰　優勝…表彰状および優勝楯を授与
　　　　　　　　２位・３位…表彰状および楯を授与
（２）フレンドシップの部
　ａ）区　　分　男子の部（男女混合を含む）　女子の部
　ｂ）競技方法　第１日目…リーグ戦
　　　　　　　　第２日目…トーナメント方式
　ｃ）参 加 料　１チーム　13,000円
　ｄ）表　　彰　優勝チームを表彰する（試合結果を参考とする）
※チャンピオンシップ部とフレンドシップの部で選手重複登録は不可

９．申し込み
参加料を納入した後、下記の書類を同封し郵送で申し込むこと（期限厳守）
（ア）大会申込用紙
（イ）宿泊及び昼食申込用紙
（ウ）ビーチハンドボール登録用紙
（ハンドボール協会登録とは別です。ビーチハンドボール事務局で一括して登録しますので必ず同封してください）
（エ）大会参加料（振込用紙のコピーを同封）
・締め切り日　平成15年６月27日（金）必着
・参加料振込先　館山信用金庫　富浦支店
　普通　0061905　ビーチハンド　本間　誠章
・申し込み先
〒299-2403 千葉県安房郡富浦町原岡980　㈲アイカ内
　ビーチハンドボール委員会　本間　誠章　宛

10. 競技規則
平成15年度ビーチハンドボール競技規則による

11. 審判
審判については本部審判並びに帯同審判にて行います
オフィシャルについては空いている参加チームにお願いします

12. 宿舎
宿泊申込書により大会事務局を通じて宿泊すること
≪宿泊料≫１人１泊２食　7,200円

13. 問合せ先
千葉県ビーチハンドボール委員会
　数藤（すどう）　TEL：090−2935−8788

14. その他
（ア）～（ウ）の用紙は千葉県ハンドボール協会ホームページ（http: //www.chiba-handball.jp/）よりダウンロードできます
※ユニフォームは各チームでご用意ください。

スコアールーム　平成14年度　第26回全国高校ハンドボール選抜大会

開催期日：平成15年3月23日(日)〜28日(金)
開催場所：富山県・氷見市ふれあいスポーツセンター／氷見市総合体育館／県立氷見高校第一体育館／県立有磯高校第二体育館

【男子】

■1回戦

四日市工(三重) 24－22 県立添上(奈良)
浦和学院(埼玉) 23－20 長崎日大(長崎)
金沢市立工(石川) 19－14 県立東根工(山形)
興南(沖縄) 30－21 上宮(大阪)
此花学院(大阪) 19－16 清水市立商(静岡)
さいたま市立浦和(埼玉) 20－16 県立岩国工(山口)
東岡山工(岡山) 23－20 二松学舎沼南(千葉)
県立富岡(群馬) 28－21 県立高岡商(富山)

■2回戦

県立氷見(富山) 30－18 四日市工(三重)
県立小林工(宮崎) 31－16 市川(千葉)
県立下松工(山口) 31－26 育英(兵庫)
浦和学院(埼玉) 24－15 県立不来方(岩手)
法政第二(神奈川) 37－14 金沢市立工(石川)
県立大分東(大分) 27－23 函館大付有斗(南北海道)
岡崎城西(愛知) 26－20 駿台甲府(山梨)
興南(沖縄) 18－15 県立香川中央(香川)
北陸(福井) 30－25 此花学院(大阪)
県立伊奈(茨城) 35－23 県立青森商(青森)
大分国際情報(大分) 32－21 県立小松明峰(石川)
さいたま市立浦和(埼玉) 32－13 釧路江南(北海道)
府立洛北(京都) 25－14 県立東岡山工(岡山)
愛知(愛知) 26－24 市立千原台(熊本)
県立松山工(愛媛) 26－23 学法石川(福島)
県立富岡(群馬) 26－19 瓊浦(長崎)

■3回戦

県立小林工 23（13－11／10－9）20 県立氷見
県立下松工 26（14－13／12－12）25 浦和学院
法政第二 46（26－13／20－13）26 県立大分東
興南 26（14－7／12－12）19 岡崎城西
北陸 29（13－14／16－12）26 県立伊奈
大分国際情報 26（14－10／12－13）23 さいたま市立浦和
愛知 34（14－9／20－13）22 府立洛北
県立富岡 26（12－11／14－6）17 県立松山工

■準々決勝

県立小林工 24（13－11／11－11）22 県立下松工
興南 30（18－12／12－17）29 法政第二
北陸 28（17－12／11－10）22 大分国際情報
愛知 24（11－7／13－11）18 県立富岡

■準決勝

興南 35（18－11／17－15）26 県立小林工
北陸 24（12－9／12－12）21 愛知

■決勝

興南 27（14－16／13－10）26 北陸

【女子】

■1回戦

暁(三重) 23－12 県立大曲農(秋田)
県立氷見(富山) 26－14 県立桐生西(群馬)
大阪市立桜宮(大阪) 30－6 県立境(鳥取)
初芝橋本(和歌山) 21－18 県立松山北(愛媛)
県立福井商(福井) 18－16 横浜日野・野庭(神奈川)
東海学園(愛知) 25－19 筑紫女学園(福岡)
昭和学院(千葉) 21－9 宣真(大阪)
県立静岡城北(静岡) 30－19 聖和学園(宮城)

■2回戦

府立洛北(京都) 20－17 暁(三重)
水海道第二(茨城) 16－14 県立鹿児島南(鹿児島)
県立陽明(沖縄) 34－22 札幌月寒(北海道)
県立氷見(富山) 24－18 県立華陵(山口)
小松市立(石川) 23－14 大阪市立桜宮(大阪)
県立不来方(岩手) 29－19 県立栃木商(栃木)
文化女大附属杉並(東京) 24－19 熊本国府(熊本)
桜花学園(愛知) 27－20 初芝橋本(和歌山)
県立浦添(沖縄) 31－19 県立福井商(福井)
県立盛岡第二(岩手) 38－16 府立向陽(京都)
浦和実業(埼玉) 23－12 県立彦根翔陽(滋賀)
東海学園(愛知) 35－8 釧路湖陵(北海道)
昭和学院(千葉) 23－20 県立香川中央(香川)
高岡向陵(開催県) 24－10 県立総社南(岡山)
県立松橋(熊本) 25－20 佼成学園女(東京)
夙川学院(兵庫) 24－11 県立静岡城北(静岡)

■3回戦

府立洛北二 17（10－4／7－8）12 県立水海道第二
県立氷見 28（14－10／14－8）18 県立陽明
小松市立 33（16－9／17－13）22 県立不来方
桜花学園 37（20－7／17－11）18 文化女大附属杉並
県立浦添 34（18－5／16－14）19 県立盛岡第二
浦和実業 28（14－7／14－11）18 東海学園
高岡向陵 23（13－11／10－7）18 昭和学院
県立松橋 27（13－11／14－14）25 夙川学院

■準々決勝

府立洛北 31（10－7／21－7）14 県立氷見
小松市立 27（12－9／15－13）22 桜花学園
浦和実業 22（8－11／14－10）21 県立浦添
県立松橋 23（12－8／11－4）12 高岡向陵

■準決勝

小松市立 16（8－8／8－6）14 府立洛北
浦和実業 22（9－8／13－4）12 県立松橋

■決勝

小松市立 15（7－7／8－7）14 浦和実業

平成14年度2月常務理事会

日　時　平成15年2月8日（土）
場　所　青山メトロ会館401号室
出席者　渡邊副会長、山下副会長、
　　　　大西専務理事、常務理事9名、
　　　　理事1名、監事2名、参事1名、
　　　　事務局4名

審議事項

1.平成15年度事業計画
前回常務理事会にて専務・承認済み。

2.平成15年度事業予算（案）
前回予算実に対する修正案を審議。主要点以下の通り。
- ときめきドットコムからの協賛金継続は不確定。
- 特別会計繰入予定のマーケティング事業による収益について検討を行い事業の推進を承認。
- 新年度の助成事業（スポーツ振興くじ助成を除くスポーツ振興基金及び大崎スポーツ事業研究助成財団）は女子ジュニアが出場する世界選手権少年チーム増設・育成、アテネオリンピックアジア予選（神戸）の3件。

3.役員人事について
現執行部案を評議員会に提出することを了承。

4.NTS2003年度運営について
事業のNTSコーディネーターへの仕事が集中するので、その整理を行う。センタートレーニングが3年目を迎え、指導者の参加も増加。

5.外部団体役員選任の件
資料を承認。新設の東アジア連盟（EAHF）役員6名も予定。

6.ミズノメントール賞候補者
随時推薦することに合意。

7.平成15年会議日程の件
資料を承認。

8.公認会計士指摘事項について
承認。

9.マーケティングについて
複数の業者と販売について交渉中。また都道府県協会にも販売の依頼をする。
プレーオフ時に販売を行う。

10.国体参加人見削減の件
削減平均15％の中でハンドボールは12％減の915名と決定。これに対応する『2種別16チーム13名（選手12名、監督1名）（＝416名）』＋『2種別19チーム13名（選手12名、監督1名）（＝494名）』＝910名を年毎にローテーションさせる案を理事会に諮る。
夏季・秋季大会一本化は平成17年岡山大会以降を検討中。
アンチドーピングは今年の静岡大会から実施。

11.神戸／アテネ予選
経済逼迫の折から経費削減の方向。実行委員会メンバーは一部変更のある。

12.競技者資格規程
競技者のカテゴリーを1）非契約競技者、2）契約競技者、の二つのみとし、国体出場ができるようにする。

13.『がんばれハンドボール10万人会』サポート会推進事業
サポート会推進事業改正案並びに会員状札更新状況の報告。
2月23日事務取扱責任者会議で推進方法。各種事業との連携方法伝達。

14.日本代表スケジュール
アテネ出場を最優先させる協力体制の実現。

報告事項

1.平成15年度大会日程について
“西日本”小学生大会は参加較が多いため平成15年度は中国・四国小学生大会とする。

2.平成14年度委託金・助成金・事柄金明細について
有望選手については国から毎月定額の助成金が出ているのでナショナル活動を優先。

3.プロジェクト21について
2月8日付資料参照。

4.totoについて
資料のとおり。

5.競技運営に関する通達
『ゴールキーパーが自陣に帰ろうとする相手プレーヤーの進路を妨害する』行為について、競技規則8の4の対象として段階的罰則を適用する。
『ステップに関する統一見解』の資料配布。

6.強化について
代表チームユニフォーム等の支給品及び購入品について。

7.日本リーグについて
第28回（平成15年度）参加チーム構成の説明がなされた。

8.指導者制度にいて
C級指導員、J級ともに6県で終了。新年度は更に多くの県で実施が望まれる。

9.小学生のハンドボール授業研究
研究委託先（約20校）の募集をする。テーマを決めて2年間行なう。

平成14年度第3回全国理事会

日　時　平成15年2月8日（土）
場　所　青山メトロ会館402号室
出席者　渡邊副会長、山下副会長、
　　　　大西専務理事、理事13名、
　　　　監事3名、参事12名

審議事項

1.平成15年度事業計画（案）の件
資料により各関係常務理事より報告がなされ、承認された。
詳細については機関誌4月号に掲載。

2.平成15年度事業予算（案）の件
資料により説明がなされ、承認された。
マーケティング委員会で、各大会における出店等の権利も日本協会で統括を検討中である。その際、各連盟、地方協会の便宜は図る。

3.役員人事について
米倉会長が勇退の意向を示し、執行部として渡邊副会長の会長就任を評議委員会に提案する。

4.NTS2003年度の運営について
totoの助成金を活用しながら運営。NTSはシステムなので指導、審判、競技が連携して活性化していきたい。NTSは発掘システムとして外部の評価も高く、オリンピックでメダルが取れるような人材の発掘を目標とする。

5.外部団体役員選任の件
外部団体役員の名簿が示された。

6.平成15年度会議日程の件
会議日程（案）が示され、了承された。

7.マーケティングについて

ハンドボールのキャラクター（ムササビ）を設定して応援グッズを作成、販売する。販売はプレーオフ時から開始。

8．国体参加人員削減の件

国体参加人員削減に伴い、以下のような種別で回答することが承認された。

2種別　16チーム　13名
（選手12名、監督1名）416

2種別　19チーム　13名
（選手12名、監督1名）494

合計　5名返上　910

	1年目	2年目
少年男子	16チーム	19チーム
少年女子	19チーム	16チーム
成年男子	19チーム	16チーム
成年女子	16チーム	19チーム

9．神戸／アテネ予選の件

資料11により、実施に向けての計画が示され承認された。過去の大会に習い都道府県協会には協賛金負担を依頼する。

大会期間中は国内大会を避け、諸会議を神戸で開催するなどして観客動員に努める。日本ハンドボール界総力をあげて出場権を獲得する。

10. 競技者資格規定

現在プロ扱いを希望する選手が出てきているが、国体問題と併せて日本国内においては認めない。契約選手であっても選手の希望は叶うし、肖像権に関しても問題ない。

11. がんばれ10万人会

サポート会の見直し案が提示され、会員種別を3から7に増し、都道府県に事務局を作り主体を都道府県に移行することが承認された。

12. 日本代表スケジュール

資料により、代表チームの9月アテネ予選までの活動日程が示された。

報告事項

1．ミズノメントール賞候補者

ミズノスポーツメントール賞候補者の推薦について依頼があり、タイミングを見て推薦することが報告された。

2．平成15年度大会スケジュールについて

資料が示された。

3．平成14年度委託金・助成金明細について

資料により示された。

4．プロジェクト21について

専務理事が各地に出向いて直接説明し、推進することが報告された。

5．toto について

資料により、説明がなされた。

6．競技運営に関する通達

「ゴールキーパーが、自陣に帰ろうとする相手プレーヤーの進路に立ちはだかるオブストラクト的行為を禁止する」、「ステップの数え方に関する統一見解」、許可事項の変更として「交代地域でのドリンクボトルや松ヤニ等の受け渡しについて」の説明がなされ、通達することが示された。

7．日本リーグについて

現在までの状況と、プレーオフについて説明がなされた。

8．指導者制度について

J級指導員講習の実施状況が報告され、C、B級指導員講習会の実施報告がなされた。

9．小学生のハンドボール授業研究

小学校の指導要領にハンドボールが採用されたことに伴い指導研究に対して助成を行い、その公募を行う。

平成14年度第2回全国評議員会

日　時　平成15年2月22日（土）
場　所　東京体育館　第1研修室
出席者　評議員・理事合計53名

会に先立ち、栃木県評議員の細井操氏に対して黙祷。

高知県片岡会長から今年度国民体育大会の成功に関し謝辞。

審議事項

1．平成15年度事業計画の件

重点としてジュニア層の強化、来年度から、全国に3000の小学生チームを作ることを目標に活動を始める。方法として日本リーグチームが、市町村が、大学・高校・中学校が母体とする。ジュニア層の育成してハンドボールの将来はなく人材発掘システムとしてのNTS、J級指導員などの指導者育成事業と連携させる。

詳細については機関誌4月号に掲載。

2．平成14年度第2次補正予算の件

資料により説明がなされ、承認された。

3．平成15年度事業予算の件

資料により説明がなされ、承認された。

4．役員人事の件

現執行部を評価し、現体制で継続することが認められた。現会長は辞意を申し出ており後任と、辞意を申し出ている常務理事の欠員補充と併せて専務理事に一任された。

会長、副会長4名。東、西、中ブロックから理事3名、中、高、実連から理事3名、会長推薦10名で、2名の欠員は次回理事会で決める。

5．JHAグッズ販売について

JHAキャラクターとして「ムササビ」グッズを作成、販売が報告された。Tシャツ（練習着）を日本リーグプレーオフから販売を開始する。インターネット利用や、都道府県協会の協力で販売を促進する。他のグッズについても段階的に作成していく。

6．国体参加人員削減の件

国体参加人員削減に関する経緯と日本協会の決定過程について説明。詳細は第3回全国理事会の項参照。

7．アテネオリンピックアジア予選の件

9／23～9／30まで神戸で開催されるオリンピックアジア予選について説明。アジア連盟との契約は完了、最終的な参加国は3月中に決定。都道府県協会に対して資金的な負担を依頼。

正式名称は「アテネオリンピックハンドボール競技アジア予選兵庫・神戸大会」

8．その他

中学生の登録に関しては事務取扱者説明会で詳しく説明。

報告事項

1．平成15年度大会日程／会議日程の件

資料が示され、説明された。

2．プロジェクト21について

説明がなされた。

3．がんばれ10万人会サポート会

サポート会の考え方とカテゴリーの変更が説明され、基本的には地方協会へと主体を移していくので地方協会における事務体制整備が依頼された。

4．競技運営について

競技運営に関わる通達について説明がなされた。詳細は第3回全国理事会の項参照。

5．競技者資格規定について

競技者規定について説明がなされた。詳細は第3回全国理事会の項参照。

6．その他

日本リーグプレーオフへの協力が述べられた。

がんばれハンドボール10万人会「サポート会員」3月入会・継続会員

【北海道】松　喜美夫、小島収治【青森】鎌田孫秀【岩手】中舘　豊、上町祐隆【福島】今野雅益【茨城】田中汀子、稲吉　繁【栃木】石田正彦【群馬】伊崎克巳、石井　講【埼玉】高田　誠、齋藤和也、坂井弘元【千葉】石橋　茂、石橋美保、坂本静男、勝俣裕二、植村　彰、稲生道子【東京】飯田信行、佐藤佳子、兼子　真、後藤　登、田口敬蔵、荘林康次、松本隆平、後藤明美、西村與八、植村　繁、渡辺亜由美、杉山義祥【神奈川】五島孝彦【山梨】千野恒夫、渡辺英彰、奥野正夫【長野】柳沢民弥、柳沢徳枝、竹口洋子、宮坂　守、後藤政俊、冨田忠幸【富山】藤井清勝、光安美津夫【石川】谷口俊春【福井】師田明子、高野郁代【愛知】角　紘昭、蒲生晴明、西村亮治、西口貴子、浅野幹也【三重】福田亜紀、加藤　公、伊藤良男【岐阜】池渕智一【滋賀】前川和三【京都】藤本　昇【大阪】寺内　啓之、四方　洋子、山崎　武、㈱光エージェンシー、神田　清、松林義政、本田勝亮、幸田良一、古庄哲則、小森園多恵子、中村博幸、友成　公、北村勝男【兵庫】山原一晃【奈良】佐々木英明【岡山】片山　透、厚沢フサ子、厚沢嘉身【広島】山下明子、入本和男、門田勝正【香川】小早川道孝、岡川雄紀【愛媛】越智紀子、柳原政子、竹村久晴【高知】有光正憲、佐賀厚幸、清水修【福岡】桐明　正【大分】渕　健児【鹿児島】野口智春

【5・6月の行事予定】

常務理事会　5月16日(土)、6月7日(土)
全国理事会　6月7日(土)
全国評議員会　6月21日(土)

緊急報告：オリンピック予選参加国・地域確定

今年、9月23日から開催される「アテネオリンピックハンドボール競技アジア予選兵庫・神戸大会」の参加国・地域が確定。男子は5カ国、女子は4カ国の参加となり1回戦総当たりのリーグ戦となる。組み合わせ、日程等については次号以降で報告いたします。

男子：日本・韓国・中国・チャイニーズタイペイ・クウェート
女子：日本・韓国・中国・カザフスタン

「ステップの数え方に関にする見解」研修ビデオ販売について

4、5月号において掲載しました「ステップの数え方に関する見解」の研修ビデオが審判部により作成されました。購入希望者は下記の記入事項を記入の上、現金書留にてお申し込み下さい。

タイトル：「ステップの数え方に関する見解」(音声なし、約55分)
価　格：1,500円　5本以上お申し込みの場合は、1本1,300円
申込先：〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3-3165
昭和薬科大学・入試課　花野誠一(審判部総務委員会委員長)
TEL：042-721-1512　　FAX：042-721-1588
記入事項：注文本数、購入希望者氏名、所属協会、送付先住所(郵便番号、住所、TEL、FAX)

※今号に掲載予定の「第15回女子世界選手権大会分析：試合のダイナミックさの明らかな増加(2)」は、紙面の関係上次号に掲載致します。なお、本年度より6・7月号は合併で発行することになりました。したがいまして、次号は7月1日に6・7月合併号で発行します。

HAND BALL CONTENTS May

(登録チームの購読料は登録料に含む)

24時間 365日
セキュリティのプロが駆けつけます!!
京都支社
〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下ル大阪町400 三善ビル
●資料請求・お問い合わせは(担当:藤原・丸田まで)　TEL.075-343-5171

2002コートの主役

PKCH3-AD　¥4,600

検定球3号、アデランテ、手縫い
国際公認球、一般・大学・高校・男子用
天然皮革　パ

PKCH2-AD　¥4,500 パ

検定球2号、アデランテ、手縫い
国際公認球、一般・大学・高校・女子用・中学校用
天然皮革